

## I 畜産関係業務

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故により、放射性セシウムに汚染された稲わら等の給与が原因で牛肉から食品の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されたことから、畜産農家及び畜産関係者の経済的負担軽減、経営維持と安定を図るため、放射性セシウムに汚染された牛の肉のうち既に市場に流通しているものの処分等に係る支援、出荷停止指示を受けた県の出荷遅延牛の買上げ等に係る支援及び放射性セシウムに汚染された稲わら等に代替する粗飼料の供給に係る支援の3事業を実施。このほか、宮崎県及び周辺県が行う口蹄疫からの畜産業再生に向けた取組に対する支援事業を加え、緊急対策として計4事業（325億1600万円）を実施した。